

高次脳機能障がいと囲碁&心の唄 プログラム(大田文化の森)

令和元年12月1日 (大森駅西口から池上方面行バス7分 「大田文化の森」下車)

第一部

<ホワイエ>10:30-12:00 記念指導対局～囲碁は障がいを超える。

●水間俊文先生(日本棋院七段) 対 岩崎晴都さん 解説:中村哲啓さん(アマ八段)

※岩崎さんは、埼玉県立特別支援学校埼玉保己一学園(県立盲学校)5年生でアマ四段(1年前は4級)。

2019年全国台湾韓国盲学校囲碁大会で優勝。視覚障がい者として初の院生、プロを目指します。

○佐野宙輝先生(千葉大学医学部4年、アマ初段) 対 東海林晴也さん 解説:中川剛志さん(アマ八段)

※東海林さんは、神奈川県立鎌倉養護学校高等部3年生でアマ10級(1年前は16級)。

全身性障がいで手が使えず言葉が話せず視線入力もできませんが、何のその、囲碁に挑戦しています。

<本館四階>10:30-11:45 楽しい囲碁入門&交流対局 記念対局を見たら4階へどうぞ!

●囲碁体験コーナー カンタン入門講座 信田成仁先生(日本棋院六段)、囲碁指導、交流対局

<ホール> 12:15-12:45 幻の名作アニメ「ヒカルの碁」(第二局)上映

第二部

<ホール>13:00-14:20 トーク「認知症と高次脳機能障がいへの囲碁の効果」

浅野史郎先生(元宮城県知事・神奈川大学特別招聘教授) コーディネーター

飯塚あい先生(東京都健康長寿医療センター)11月17日、NHK 囲碁フォーカスでご紹介されました!

柴本コウジさん(高次脳機能障がい当事者)、柴本礼さん(イラストレーター・「日々コウジ中」著者)

岩戸 正さん(高次脳機能障がい当事者)、岩戸圭子さん(「高次脳機能障がいと囲碁の会」会員)

囲碁は認知症の予防と改善に効果があります。お金がかからず楽しいお友だちがたくさんできるので、超高齢社会を乗切る切札! 囲碁が高次脳障がいにも効果があることを、私たちは大田区での3年の取組みで知りました。浅野先生や飯塚先生、生き証人の当事者とご家族が何を話すのか? 日本初の顔合せが実現。

第三部

<ホール>14:40-16:40 心の唄コンサート 木谷正道&心の唄バンド/古里純一/Côji 脳 Choir

木谷正道(ヴォーカル) 栗城春奈(ヴォーカル) 竹DS(創作ソロ手話唄) 三木靖子(ピアノ)

高山仁志(ヴァイオリン) 丸山泰明(ボイスパーカッション) / 古里純一(ベース、ゲスト)

手話通訳:樋口早苗、森朋子

1 ノクターン第20番(遺作)

2 ありがとう

3 Stand Alone

4 時の流れに

5 情熱大陸

6 昂

<休憩>10分

7 野に咲く花のように

8 ひょっこりひょうたん島

9 タイスの瞑想曲

10 地上の星

11 遥かなる夢に

12 ふるさとは今も変わらず

13 勇気100%

14 未来へ



閉会の挨拶 大田区立障がい者総合サポートセンター所長 森岡 剛

本日は、ご来場、まことにありがとうございました。アンケート用紙を受付にお出してください。

講演「息子の新布石」 令和元年12月13日(金)18-20 木谷正道(故木谷實九段三男) / 「囲碁の世界」水間俊文(日本棋院七段)

◇麗澤大学東京研究センター(新宿アイランドタワー4F) 参加費 1500円、交流会 3500円(B1「三国一」)

昭和四年…運命の出会い/宿命のライバル呉清源/一世を風靡した新布石と旧布石への回帰/花開く個性…一門の群像・

維新から敗戦73年、戦後74年/50年前の私と今/激動期に浮遊する日本/山積する問題…どう解くか/この国をどうする?

「鎮魂のピアノ&心の唄」 令和二年9月5日(土)午後 (JR両国駅7分・東京都慰霊堂)

「第八回首都防災ウィーク」9月5日・6日 日本中が危ない。自分たちのまちは自分たちで守ろう。

「世界碁縁芸術文化祭～全国・台湾・韓国盲学校囲碁大会」9月20日～24日 宮古市・大船渡市

一期一会 曲への思い、人への思い

- ◆ノクターン(夜想曲)第20番「遺作」 ショパン作曲 ピアノ独奏:三木靖子 ショパン20歳の頃に書いた美しい旋律の曲。映画「戦場のピアニスト」では爆撃中にこの曲が奏でられる。
- ◆ありがとう(NHKTV『ゲゲゲの女房』主題歌) 唄:栗城春奈 2010年、いきものがかりが歌いヒットした。若者のさわやかな心情が伝わってくる。大田の皆さまへの感謝を込めて、栗城春奈が歌いあげる。
- ◆Stand Alone(NHKドラマ「坂の上の雲」主題歌) 唄:栗城春奈 明治。男たちは坂の上の雲を目指して、国づくりの坂道を駆け上がった。希望と気概を持ち続けたい。栗城の凜とした歌声をお聴きください。
- ◆時の流れに(詞曲:五輪真弓) 唄:木谷正道 老若男女、障がいがあってもなくても、人は豊かにつながりあい、楽しく生きていくことができる。「泣かさないうち二度と泣かないさもう鳥になれ」
- ◆情熱大陸(曲:葉加瀬太郎) 高山仁志・三木靖子・丸山泰明・古里純一 高次脳機能障がいのリハビリの過程で高山仁志が特別な思いを込めて練習した。器楽演奏の圧倒的な迫力をお楽しみください。
- ◆昴(詞曲:谷村新司) 唄:木谷正道 2011年5月、南三陸は見渡す限り瓦礫の荒野だった。あれから8年。日本は今、地下も地上も激しく崩れつつある。僕たちは今、どこから、何をすれば良いのだろうか。
- ◆野に咲く花のように ◆ひょっこりひょうたん島 合唱&手話唄:Coji 脳 Choir 手話指導:竹DS
2017年に高次脳機能障がい当事者と家族で結成。それぞれに障がいや悩みを抱えていますが、合唱と手話唄を通じて一所懸命な時間を共にし、他に代えがたい楽しい居場所を作っています。様々な人と関わり心を成長させ、どんなことにも挫けず笑い飛ばして前へ進もう! そんな気持ちで歌います。一緒に。
- ◆タイスの瞑想曲(ジュール・マスネ作曲) ヴァイオリン:高山仁志 ピアノ:三木靖子 歌劇『タイス』第一幕と第二幕の間奏曲。ヴァイオリン職人修行中の高山が奏でる甘美な音色が僕たちを魅了する。
- ◆地上の星(「プロジェクトX」テーマ) 唄:栗城春奈 暗闇に目を凝らせば無数の星がきらめいていた。一人では何もできないけれど、やっぱり一人が大事だ。障がいがあってもなくても、光を出し続けよう。
- ◆遥かなる夢に(詞:森博美、曲:黄家駒) 唄:木谷正道 大震災の直後に香港からこの唄が送られてきた。今日は被災者、障がいを持つ方とご家族、香港の人々、急逝した友人を思いながら歌う。
- ◆ふるさとは今も変わらず(詞曲:新沼謙治) 唄:木谷正道・栗城春奈 崩れたのは東北だけではない。友人は「日本は廃墟だ」と言うけれど、希望は自分で造るしかない。故郷を胸に刻み、再生を信じて生きる。
- ◆勇気100%(「忍たま乱太郎」主題歌) 唄:木谷正道・栗城春奈 侑希さんは事故で言葉を失い、絶叫で喜怒哀楽を表現する。今日は心置きなく叫んでほしい。来年、大船渡の世界音楽祭と一緒に出よう。
- ◆未来へ(詞曲:玉城千春) 娘を思う母、母を思う娘の気持ちを歌った名作。「ほら前を見てごらん、あれがあなたの未来」 未来美さんのリクエストに応え、栗城春奈と三木靖子が心を込めて演奏します。

一緒にどうぞ 「野に咲く花のように」 詞:杉山政美 曲:小林亜星

野に咲く花のように 風に吹かれて 野に咲く花のように 人をさわやかにして
そんなふうに 僕たちも 生きてゆけたら すばらしい 時には暗い 人生も トンネル抜ければ 夏の海
そんな時こそ 野の花の けなげな心を 知るのです

野に咲く花のように 雨に打たれて 野に咲く花のように 人をなごやかにして
そんなふうに 僕たちも 生きてゆけたら すばらしい 時にはつらい 人生も 雨のちくもりで また晴れる
そんな時こそ 野の花の けなげな心を 知るのです
そんなふうに 僕たちも 生きてゆけたら すばらしい 時にはつらい 人生も 雨のちくもりで また晴れる
そんな時こそ 野の花の けなげな心を 知るのです ルルル～

「ひょっこりひょうたん島」 詞:井上ひさし 曲:宇野誠一郎

波を ちゃぶちゃぶ ちゃぶちゃぶ かきわけて (ちゃぶ ちゃぶ ちゃぶ)
雲を すいすい すいすい 追い抜いて (すい すい すい)
ひょうたん島は どこへ行く ぼくらを乗せて どこへ行く ウー— ウー—
丸い地球の 水平線に 何かがきつと 待っている
苦しいことも あるだろさ 悲しいことも あるだろさ だけど ぼくらは くじけない 泣くのはいやだ 笑っちゃおう
進め ひょっこりひょうたん島 ひょっこりひょうたん島 ひょっこりひょうたん島

「故郷」 詞:高野辰之 曲:岡野貞一

うさぎおいしかの山 小鮎釣りしかの川 夢は今もめぐりて 忘れがたき故郷
いかにいます父母 つつがなしや友がき 雨に風につけても 思いいずる故郷
志を果たして いつの日にか帰らん 山は青き故郷 水は清き故郷